

シルバーカーの選び方と使い方

シルバーカー(歩行補助車)は、自立歩行ができる主に高齢の方が移動や買い物などに使用するものです。手すり等につかまらなければ歩行できない人や、歩行に介助が必要な人などには向きません。

事例を紹介します。

- ・ 右足が不自由なため身内がシルバーカーを買ってくれた。舗装されていない細い道を押しながら歩いていたところ、シルバーカーごと転倒してしまった。左^{だいた}大腿骨を骨折し、手術をして人工骨を入れ、1カ月以上の入院となった。
(70歳代 女性)
- ・ シルバーカーを押して歩いていたところ、シルバーカーが横断歩道の段差でひっかかり転倒し、両膝に打撲傷を負った。車道側に転倒し危なかった。
(80歳代 女性)

シルバーカーには荷物の運搬や休息できる座面が付いたものなど、さまざまなタイプがあります。購入の際は、専門の知識を持つ福祉用具専門相談員、作業療法士、理学療法士等に相談したり、実際にキャスターの動きやブレーキの効きも試してみ、使用目的や必要な補助の程度に合った商品を選びましょう。

歩道などで段差を無理に乗り越えようとする、バランスを崩し転倒する恐れがあります。また、ホームと列車の間隙や踏切レールの間隙は危険です。押したまま電車に乗らない、踏切では路線に対して直角に横断するなど、注意してご使用ください。

危険なのでエスカレーターは絶対に利用しないでください。

(参考:国民生活センターウェブサイト)

